

### 救急医療を守るために

近年、「平日・昼間は仕事があるから」「昼間は病院が混んでいるから」などの理由で、休日や夜間に救急病院を受診する方が増えています。

このことは、緊急性の高い患者さんの治療に支障をきたすだけでなく、救急医療にたずさわる医師や医療スタッフの負担となり、救急医療体制を維持できなくなるおそれさえあります。

そうならないためには、適正な医療機関の受診や救急医療の利用について、一人ひとりの心がけとご協力が必要です。

#### ● 普段から心がけていただきたいこと

- ①なるべく医療機関の通常診療時間内に受診しましょう。
- ②「かかりつけ医」を持ちましょう。  
病気になったときの初期治療や、健康に不安を感じたときに相談できる、身近な医師を探しておきましょう。
- ③休日や夜間の急な病気で比較的軽微な方は、**栃木地区急患センター**をご利用ください。

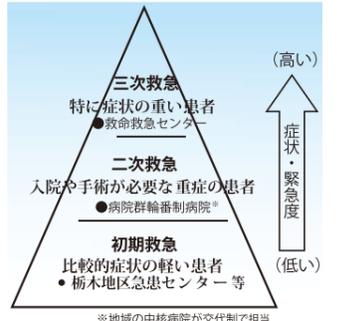
#### \* 栃木地区急患センター \*

「栃木地区急患センター」は市が設置し、栃木市医師会に管理運営を委託しています。急患センターに詰める医師は、開業医による当番制で、自身の診療所終了後に駆けつけ、毎日多くの患者さんの診療に当たっています。

急患センターの利用は恒常的に多く、平成 24 年度の患者数は延べ 6,637 人で、平均患者数は夜間 1 日当たりで 8 人、休日 1 日当たりでは 51 人にもなります。

今後も、栃木地区の初期救急の要である「栃木地区急患センター」が安定して医療を提供できるよう、急患センターの適正な利用にもご理解とご協力をお願いいたします。

本 健康増進課 ☎ 25 - 3511



### 救急車の適正利用のお願い



救急車の出動件数が増加し、現場に到着するまでの平均時間が徐々に遅れてきています。救急車の出動する目的は、急病や交通事故などで医師の治療を受けなければ命に危険がおよび、迅速に搬送する適当な手段がない方へ、いつでも安全に病院へ搬送することです。しかし、「交通手段がない」、「この病院に行けばよいかわからない」といった理由で

救急車を利用し、その結果入院の必要のない軽症者であった場合、救急車が必要ならへの対応が遅れてしまう可能性があります。市の救急車が現場に到着するまでの時間は、全国平均、県平均とほぼ同じく平均 8・2 分かかっています。119 番を受けると最寄りの救急隊が出動しますが、救急車の台数には限りがあります。要請が重なった場合は遠方の救急車が出動することになり、到着が遅れてしまいます。緊急性がなく自家用車などで病院に行く場合や、タクシー代わりに利用することは控えま

しょう。真に緊急を要する方のために、救急車の適正利用をお願いいたします。市消防署救急係 (☎ 22・0119 / 音声案内の後 5 を押す)

からだの健康や美容・ダイエットに関する講話と体操を組み入れた「健康セミナー」

### 講座

#### 健康セミナー

◆日時 9月3日から平成26年1月21日までの第1、第3火曜日10時～11時30分  
◆対象 市内在住者  
◆定員 30人  
◆参加費 無料  
◆場所・申込・問合せ先 8月20日(火)～大平隣保館(大平町新) ☎ 43・6611へ

◆日時 9月3日から平成26年1月21日までの第1、第3火曜日10時～11時30分  
◆対象 市内在住者  
◆定員 30人  
◆参加費 無料  
◆場所・申込・問合せ先 8月20日(火)～大平隣保館(大平町新) ☎ 43・6611へ

◆日時 9月27日(金) 10時30分～12時  
◆対象 女性  
◆参加費 1,000円  
◆場所・申込・問合せ先 前日までに大平児童館(大平町蔵井) ☎ 43・2350へ

◆日時 9月21日(土) 13時30分～16時30分  
◆場所 栃木文化会館(旭町)  
◆参加費 無料  
◆申込不要  
◆定員 400人  
◆問合せ先 本 高齢福祉課 ☎ 21・2608、市社会福祉協議会 ☎ 22・4457、市特養・養護連絡協議会事務局 ☎ 29・3232

### 今年の夏も節電

～節電対策第2回～

#### 《扉や窓》



エアコンを効果的に活用すると節電にもつながります。

まだ続く暑い日を楽しみましょう。

- ・部屋のドアを閉める。
- ・カーテン等で日光を遮断する。
- ・エアコンの掃除をこまめに行う。

本 環境課 ☎ 21-2601

回	開催日	内容
1	9月3日	講話:食品添加物のメリット・デメリットについて
2	9月17日	講話:美肌・健康・ダイエットについて
3	10月1日	体操:ストレッチ
4	10月15日	講話:風邪と栄養、インフルエンザについて
5	11月5日	講話:糖尿病と合併症について
6	11月19日	体操:ストレッチ
7	12月3日	講話:コレステロールについて
8	12月17日	講話:50歳を過ぎたら食べ方を変えなさい
9	1月7日	体操:ストレッチ
10	1月21日	講話:100歳まで元気で生きるコツ

#### ボランティア講師による折り紙講座

◆日時 9月8日(日) 10時～12時  
◆場所 市勤労者総合福祉センター  
◆対象 市内在住在勤者  
◆定員 20人(先着順)

#### 市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」

市民の認知症高齢者への理解を深め、地域で支えるための講演会「栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」を開催します。

◆日時 9月21日(土) 13時30分～16時30分  
◆場所 栃木文化会館(旭町)  
◆参加費 無料  
◆申込不要  
◆定員 400人  
◆問合せ先 本 高齢福祉課 ☎ 21・2608、市社会福祉協議会 ☎ 22・4457、市特養・養護連絡協議会事務局 ☎ 29・3232

### 地域の楽しい話題をお寄せください!

市民の皆さんがお知らせしたい情報を、市役所(本庁秘書広報課及び各総合支所地域まちづくり課)を通じて報道機関へ情報提供します。

- ・地域でこんなお祭りやイベントをやります!
  - ・珍しい花が咲いたよ!
  - ・こんな作品を作りました...など小さな話題でもお気軽にお寄せください。
- 情報の内容と連絡先などを書いたイベントのチラシなどをお寄せください。なお、お寄せいただいた情報が必ず報道機関に取り上げられるわけではありません。ご了承ください。

本 秘書広報課 ☎ 21-2226  
 大 地域まちづくり課 ☎ 43-9205  
 藤 地域まちづくり課 ☎ 62-0900  
 都 地域まちづくり課 ☎ 29-1100  
 西 地域まちづくり課 ☎ 92-0300

### とちぎメディカルセンター 市民説明会の開催について



「病院統合再編及び新法人説明会」の様子

- ◆日時 9月15日(日) 15時～
- ◆場所 栃木文化会館小ホール(旭町)
- ◆定員 400人
- ◆参加費 無料

市民の皆さんに地域医療の現状と課題をご理解いただくとともに、とちぎメディカルセンターの概要をお知らせするため、説明会を開催します。

現在進めています『とちぎメディカルセンター』の施設整備計画を説明しますので、ぜひご来場ください。

- 〈説明内容〉
- 地域医療の現状についての講演
- とちぎメディカルセンターの概要についての説明
- ・第1病院(仮称)建設の設計概要につ

いて等  
※詳細は、市ホームページへ。  
事前申し込みは必要ありません。  
当日直接会場へお越しください。

〈主催〉栃木市  
一般財団法人  
とちぎメディカルセンター  
◆問合せ先 本 地域医療対策室 ☎ 21 - 2419  
とちぎメディカルセンター ☎ 20 - 1281

#### 大平児童館 一般女性向け講座

◆日時 9月13日(金) 10時30分～12時  
◆冷え性・むくみ改善「お灸体験講座」  
鍼灸師の先生による冷え性やむくみ等の改善を目標とした「お灸」治療体験を行います。「熱くないお灸」を使用します。

◆日時 9月27日(金) 10時30分～12時  
◆対象 女性  
◆参加費 1,000円  
◆場所・申込・問合せ先 前日までに大平児童館(大平町蔵井) ☎ 43・2350へ

◆日時 9月21日(土) 13時30分～16時30分  
◆場所 栃木文化会館(旭町)  
◆参加費 無料  
◆申込不要  
◆定員 400人  
◆問合せ先 本 高齢福祉課 ☎ 21・2608、市社会福祉協議会 ☎ 22・4457、市特養・養護連絡協議会事務局 ☎ 29・3232